

# 学内感染対策ガイドライン

2021.7.15 更新

東京音楽大学衛生委員会

新型コロナウイルスによる感染拡大防止の努力が必要な状況が続いています。

一人一人が個人として、大学や社会の一員として、感染拡大防止策を実践しながら大学生活の継続を目指しましょう。本学では文部科学省のガイドラインに添って以下の対策を実施していますのでご協力をお願い致します。

この学内感染防止ガイドラインは、本学での活動に際する感染予防の基本的な考え方や対応を共有するものです。必要に応じて、より具体的な感染防止策を追加する事があります。その場合は学内サイト<Vivo>に掲示致しますので、必ず確認してください。

尚、当ガイドラインは衛生委員会にて適宜確認・審議し、必要な情報更新を行って参ります。

新型コロナウイルス感染症は、罹患しても無症状の場合があり、他の風邪と同様に、通常生活の中で誰もが感染する可能性があります。罹患した場合、濃厚接触者となった場合も決して当事者を責める言動や対応がないよう、日頃の努力を尊重し、支え合う精神を大切にしてください。

## 新型コロナウイルス感染症の基礎知識（厚生労働省 HP より抜粋）

**潜伏期間**・・・1-14日（一般的には約5日）とされています。

**感染期間**・・・症状が現れる約2日前から10日程（症状出現前後が最も感染性が高いとされます）

**症 状**・・・発熱・鼻水・鼻詰り・咳・のどの痛み・息苦しさ・味や臭いが判り難い・下痢・腹痛  
指先にしもやけのような赤味が出現など（発症から数日後に急に悪化する例があります）

※高齢者・基礎疾患をお持ちの方は軽度症状でも早めの受診が必要です。

※基礎疾患とは、糖尿病、心不全、呼吸器疾患、透析・免疫抑制剤や抗癌剤の治療中を指します。

※若年層でも、重症化リスクや後遺症の可能性があります。極力感染しないよう心がけて下さい。

マスク非着用となる会食時の会話や密となる場所での長時間の活動は危険です。

新型コロナウイルス感染症の基本情報については下記のサイトをご参照ください。

### 感染対策全般について（厚生労働省）

[クリック⇒ 新型コロナウイルス感染症について](#) / [クリック⇒ Q&A（一般の方向け）](#)

学校（幼稚園～大学）における感染対応全般（文部科学省）

[クリック⇒ 文部科学省 HP 新型コロナ情報](#)

大学における新型コロナ感染症対応について（文部科学省）

[クリック⇒ 大学等における新型コロナウイルス感染症への対応ガイドラインについて（PDF）](#)

東京都の新型コロナウイルス感染症情報ページ（東京都）

[クリック⇒ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報](#)

新型コロナウイルスに効果のある洗剤リスト（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）

[クリック⇒ 新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について](#)

## <目 次>

### 新型コロナウイルス感染症の基礎知識と情報サイト紹介 P1

#### 【1】大学生活で感染防止のために行うこと（予防対策） P.3

1. 感染予防の基本行動を徹底しましょう・・・ P.3
2. 学内施設を利用するときは・・・ P.3

#### 【2】症状出現時、または PCR 検査を受けた場合の対応（出校判断について） P.4

1. 体調不良となった場合・・・ P4
2. 新型コロナウイルスに感染した・濃厚接触者となった場合・・・ P5
3. 学内で感染の連鎖が懸念される場合・・・ P6
4. 海外からの帰国・入国した場合・・・ P6

新型コロナに関する報告・相談・書類提出先 ・・・ P6

☆ 新型コロナウイルス感染症対応フローチャート①（感染者・濃厚接触者・症状出現時用） P7

☆ 新型コロナウイルス感染症対応フローチャート②（留学生・帰国者用） P8

#### 【3】その他 感染症や新型コロナ対応へのご心配・ご相談 P9

1. 情報の氾濫で疲れたり、不安な気持ちが続いたりする場合・・・ P9
2. 妊娠中・高齢・基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患）のため感染がご心配な場合・・・ P9
3. 罹患されたり、濃厚接触の可能性のある方への差別的な言動について・・・ P9
4. 医務室の臨時対応について・・・ P9

☆ 体調・活動報告フォーマット（出校停止時用）別添

☆ 体調チェックシート（平時用）別添

## 【1】大学生活で感染防止のために行うこと

### 1. 感染予防の基本行動を徹底しましょう

日々の体調管理を行いましょう

- 毎日の体温を記録して体調管理に努めてください。「体調チェックシート」(HP 掲載) ご活用ください。
- 免疫低下は感染リスクを高めますので欠食・睡眠不足での登校は避けるよう心掛けましょう。

マスク着用・短時間・屋外・会話最小 (5 分間の会話は咳 1 回分に相当)

- **不織布マスク着用を徹底**し、着用時は口・鼻をカバーしましょう。(鼻からもウィルスは排出します)
- 隣の人との間隔 1m 以上を保ち、「真正面」での対話は避け、極力「斜め向かい」を心がけましょう。
- 授業等でやむを得ず、マスクなしでの会話が必要な場合、相手との距離を 2 m 以上あけてください。
- 夏期は熱中症に注意し、水分摂取や、人から 2メートル離れた場所ではマスクを外して休憩しましょう。
- 連絡等は極力 SNS やメール等を利用しましょう。

石鹸での手洗いまたは手指消毒を徹底しましょう

- 手洗いの仕方を参照し (トイレ掲示)、**最低 30 秒間の正しい手洗い**を行ってください。(ハンカチも清潔に)
- 登校時・帰宅時・食事前・トイレの後・不特定多数の人が触れる物 (共有の楽器や PC・電話・手すり・ドアノブ・机など) を利用した後は手指消毒を徹底しましょう。
- **消毒剤で濡れた手で楽器に触らないよう**気を付けてください。
- 共有物に触った後や不潔な手で**顔や髪の毛をむやみに触らない**ようにしましょう。

3密を回避しましょう。

- 学内でも学外でも「密閉」「密集」「密接」を避けて行動してください。
- 原則、屋内で人が多く集まるイベントや飲み会等への参加や開催は控えてください。
- 参加した場合は体調変化に注意し、P1 の症状出現時は通学 (通勤) を控えて経過観察してください。

### 2. 学内施設を利用するときは・・・

入館時体温チェックを行います

- 入構時の体温チェックご協力ください。37.5°C 以上の方は入館できません。
- 入構記録の確認のために、新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) を活用しますので、必ずこのアプリをダウンロード及び適宜アップデートしてください。

換気を徹底してください

- 窓やドア (1 時間に 10 分以上目安) を開けたり、換気設備を確実に作動させてください。

館内換気については **Vivo**「施設利用ルール、マナーについて」または サイボウズから掲示をご確認ください。

食 事

- **マスクを外すため最も注意が必要です**。同席する場合は対面をさけ 1 m 以上の距離を保てる風通しの良い場所を選びましょう。食事の時は会話せず、食べた後に**不織布マスク**を着用して会話しましょう。
- 食堂では、食事前後に専用アルコールでテーブルを拭いてください。

ゴミ処理

- ゴミは各自でビニール袋 (エレベーター前等に設置) にまとめて携帯し、一杯になったらゴミ箱に廃棄してください。その際は、新たにビニール袋を 1 枚ご利用下さい。
- 食事後のゴミやマスク・鼻水や唾液の付着した物はビニール袋の口を縛り専用ゴミ箱に捨ててください。

## 【2】 症状出現時、または PCR 検査を受けた場合の対応（出校判断について）

- ・ 次の 1. 2. に該当する際の報告・申請は P7「[新型コロナ対応フローチャート①](#)」に従ってご対応ください。
- ・ 5. に該当する場合の報告・申請は P8「[新型コロナ対応フローチャート②](#)」に従ってご対応ください。
- ・ 医務室へ報告し、大学が入構停止と判断した時点で授業・レッスン・試験等は公欠扱いになります。
- ・ 所属長及び担当教員の皆様は、入構停止中の出欠・勤怠で学生・教職員の不利益となる事が無いようご配慮下さい。（活動に支障のない体調であれば、遠隔やその他の方法で出席（勤務）頂いて構いません。）

### 1. 体調不良となった場合・・・

#### ① 発熱（37.5℃以上）・咳・息苦しさ・4日以上続くかぜの症状・味覚臭覚障害・強いだるさがある

- ・ 新型コロナウイルス感染の恐れがある状態として、治癒の目安まで入構できません。

< 治癒の目安 > : **発症日から 8 日間以上、且つ、内服せず、症状消失した状態で 72 時間以上経過**

- 通学・通勤は控え、医療機関に相談・受診し、医務室までご連絡下さい。
- P7「[フローチャート①](#)」に添って自宅待機し、通学・通勤再開に際しては、「[体調活動報告（HP 掲載）](#)」を提出の上、医務室で電話面談を受けてください。
- 自宅待機中は、不要不急の外出を自粛し、公共交通機関や人が集まる場所への出入りは極力控えてください。
- 自宅では家庭内での感染拡大予防に努めましょう。（家庭内での感染が多い状況です）  
家庭内で気を付けること [クリック⇒ Q&A（一般の方向け）](#)

#### ② 服薬せず、直ぐ（受診前）に症状が消失したり、花粉症等、アレルギー性鼻炎・喘息等の症状がある

- ・ 直ぐに症状が治まる場合は、**症状消失した状態で 48 時間以上経過**後から通学（通勤）再開してください。
- ・ アレルギー症状と思われる場合、症状の始めには医師の診察を受けるようにして体調管理をして下さい。

- 症状が 3 日以上続く場合は上記 A. となります。
- 新型コロナウイルス感染症でないと断定できません。通学（通勤）再開後も、**発症から 10 日程は次の通り感染対策を強化して**過ごしてください。  
**マスク着用・15 分以上の会話や会食など濃厚な接触を避ける・早く帰宅する**
- 花粉症等のアレルギーと診断された場合、鼻水・鼻詰り・くしゃみ・嗅覚障害・怠さなど新型コロナウイルスと症状が似ており判別が困難です。体調観察を続け、アレルギー以外の症状（発熱・咳・息苦しさなど）が出現した場合は、上記 A. の対応をしてください。

#### ③ 大学内で症状が出現した場合

- ・ 人との接触を避けて帰宅してください。帰宅後の体調観察をし、上記①または②の対応をしてください。
- ・ 医務室での休養は出来ませんが、電話相談は可能です。

#### ④ 医師から検査等の結果、他の疾患と診断された場合

- ・ 医務室にて連絡してください。

## 2. 新型コロナウイルスに感染した・濃厚接触者となった場合・・・

### ① 本学の学生及び教職員

- 感染した場合
- 濃厚接触者に認定された場合  
※濃厚接触者とは…感染者が発症した日の2日前からマスクを着用せずに1m以内、15分以上接触

- ・必ず自宅待機してください。対応については医務室からお知らせしますので、下記窓口まで速やかにご連絡下さい。医務室で状況確認の上、担当課で共有致します。P7「フローチャート①」参照。
- ・同時に学生は担当教員、教職員は所属への連絡もお願いします。

### ② 同居の家族等

- 発熱や咳など症状が出た または PCR 検査判定結果待ちの場合

- ・同居者の症状出現時は、速やかに受診頂くようお願いします。
- ・PCR 検査受検の場合、**同居者の検査結果が出るまで自宅待機**とし、速やかに下記窓口までご報告ください。
- ・受診等されない場合は、ご自身の体調に注意して普段と異なる強い怠さや感冒症状を感じたら、P7「フローチャート①」の治癒の目安まで回復されてから通学(通勤)をお願い致します。

- 濃厚接触者に認定された場合

- ・同居の濃厚接触者が保健所より指定された活動制限解除日まで自宅待機とします。

- 感染された場合

- ・宿泊施設又は医療機関に隔離療養であれば
  - ⇒ 感染者と最後に接触した日の翌日から起算して14日間自宅待機とします。
- ・自宅療養であれば
  - ⇒ 同居の感染者が保健所より指定された行動制限解除日の翌日から14日間自宅待機とします。
- ・同居の方に感染者と濃厚接触者の両方いる場合
  - ⇒ 同居の感染者が保健所より指定された行動制限解除日の翌日から14日間自宅待機とします。

### ③ その他

- COCOA（接触確認アプリ）から濃厚接触の通知があった場合
- 心当たりがあって感染の有無を確認する為、希望してPCR検査を受ける場合

- ・参加団体等で感染者が出るなどクラスターの恐れがある場合は、速やかに下記窓口までご報告ください
- ・COCOA 通知・ご自身の判断でPCR自己検査を受ける場合、「陰性」であれば大学への報告は不要です。
- ・「陽性」の場合は、自宅待機をして保健所に報告の上、下記窓口までご連絡ください。

### 3. 学内で感染の連鎖が懸念される場合・・・

- 学内活動で陽性者が出た場合
- 個別に参加する団体にクラスターが起こった場合

- ・陽性者の発症3日前から自宅待機となるまでの期間に授業・レッスン・練習・学食等施設利用などで近接して接触のあった方には、注意喚起及び体調観察を行う場合があります。その間に、少しでも体調に異変があった際は必ず医務室まで報告してください。医師から新型コロナ以外の診断を受けた場合も同様に報告が必要です。
- ・原則として保健所指示に従って対応いたしますが、特に感染の連鎖が懸念される場合には、保健所指示が確認できるまでの対応として大学判断での「出校停止」指示を出す場合があります。
- ・大学判断による「出校停止」とは、法律で定める濃厚接触者ではなく、学外での行動を制限するものではありません。但し、感染の可能性を考慮しての判断ですので、外出が必要な際は、十分な感染対策を行い、会食等のマスクを外す活動は控えるなど配慮をお願いします。
- ・出校停止期間に、外部団体活動への参加予定がある場合は、団体へご自身お状況を伝え、先方のルールに従ってください。
- ・外部参加団体にクラスターが起こった場合は、出校について医務室までご相談ください。

### 4. 海外からの帰国・入国した場合・・・

- ・海外からの入国後、通学（通勤）を開始するには、大学の許可が必要です。P8「フローチャート②」参照
- ・入国後、速やかに下記窓口までご連絡下さい。

#### 【 新型コロナに関する報告・相談・書類提出先 】

##### ◆ 報告・書類提出窓口

新型コロナウイルス感染症専用メール窓口 [covid19@tokyo-ondai.ac.jp](mailto:covid19@tokyo-ondai.ac.jp)  
(中目黒医務室) 03-6455-2761 (池袋医務室) 03-3982-3265

不在時は ⇒ 学生：学生支援課 教職員：人事課

医務室メール窓口（相談窓口） [imushitsu@tokyo-ondai.ac.jp](mailto:imushitsu@tokyo-ondai.ac.jp)

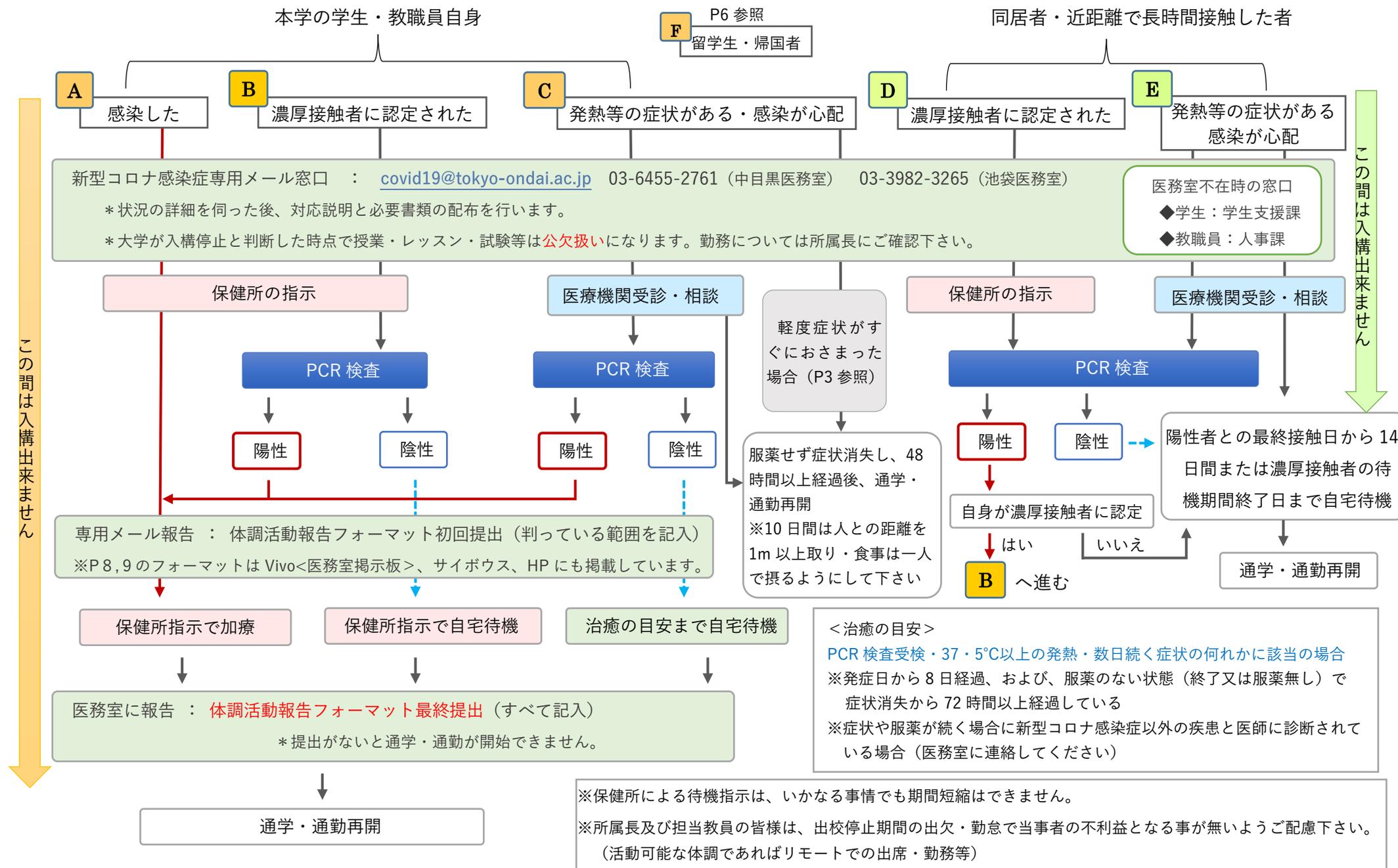
##### ◆ 出欠（授業）・勤怠などについて

学生：各担当教員にご相談下さい 教職員：所属長にご相談ください

※通常時には出席可能な体調でも感染症法上の待機期間や大学が求める期間は入構停止となります。

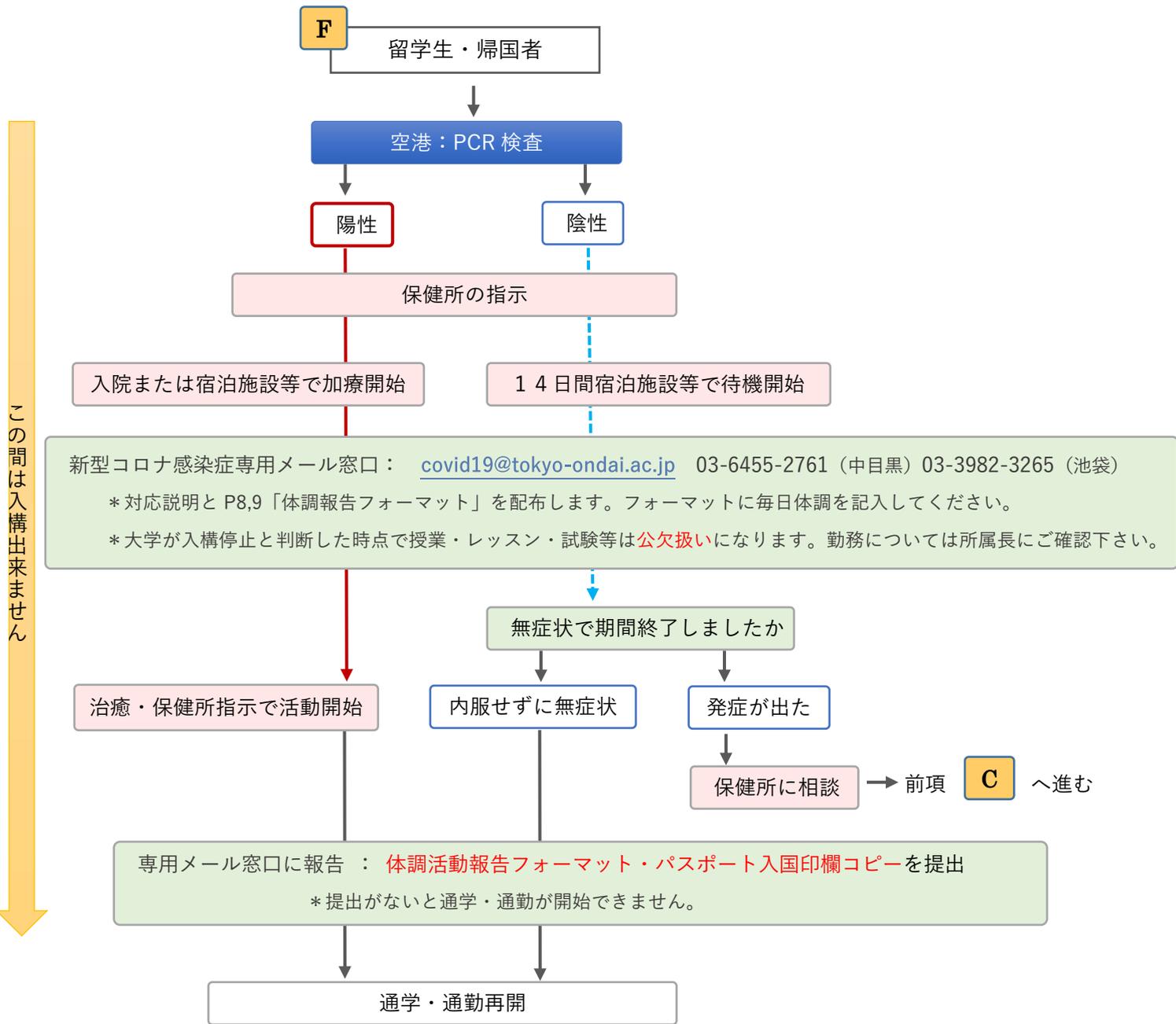
※入構停止中の出欠や勤怠に関しては、当事者の不利益にならないよう代替え対応等の配慮をお願いします。

# 新型コロナウイルス感染症対応フローチャート①（感染者・濃厚接触者・症状出現時用）



新型コロナウイルス感染症対応フローチャート②  
留学生・帰国者用)

留学生・帰国者対応 : 日本への入国から通学・通勤開始までの流れ



※保健所による待機指示は感染症法に基づいており、いかなる事情でも期間短縮はできません。

※所属長及び担当教員の皆様は、出校停止期間の出欠・勤怠で当事者の不利益となる事が無いようご配慮下さい。  
(活動可能な体調であればリモートでの出席・勤務等)

## 【3】その他 感染症や新型コロナ対応へのご心配・ご相談

### 1. 情報の氾濫で疲れたり、不安な気持ちが続いたりする場合は・・・

- 現在の状況の中で、普段と違う気持ちや行動となる事は誰にでも起こりうる事です。出来るだけ信頼のおける情報源に限定し、また心の健康を保つためにできる事を少しずつ取り入れてください。
- Vivo<掲示板>に「「こころの健康管理について」」を掲載しています。信頼できる情報サイト紹介・こころの健康を保つポイントをご参照ください。
- 不安な気持ちを相談したい場合は、心理士による相談が可能ですので、ご希望の際は「学生相談室」までメール予約をしてください。(Vivo「こんな時はこちらへ」⇒「各種相談」参照)

### 2. 妊娠中・高齢・基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患）のため感染がご心配な場合・・・

- 主治医の意見等がある場合や、通学（出勤）への不安が強い場合医務室までご相談下さい。

### 3. 罹患されたり、濃厚接触の可能性のある方への差別的な言動について・・・

- 無症状でも感染力があり、感染予防対策を取っていても罹患するケースが報告されています。罹患したり、体調不良で自宅療養する際は、通常時より不安や自責の念が強くなる傾向があります。このような時こそ、お互いに落ち着いた思いやりある言動を心がけてください。
- 差別的発言などを受けた場合は、医務室・学生支援課までご相談下さい。

### 4. 医務室の臨時対応について・・・

医務室内での感染拡大防止のための臨時対応を行っています。

ご利用の際は、以下の点をご了承下さいますようお願いいたします。

- 来室に不安がある場合の相談は、電話で連絡をしてください。
- 個室対応の環境がないため、感染予防の観点からベッド利用を制限しています。
- 新型コロナ感染症様の症状がある際は、ガウンやフェイスシールドを着用させていただきます。
- ベッド利用者がある場合、入室人数制限もしております。そのため、ドアの前で対応をさせて頂くこともありますのでご了承ください。
- 利用者で後にコロナウィルス感染が判明した場合、保健所等から1～2週間前に遡って医務室利用者情報（受診日や滞在時間等）の提出を要請される可能性があります。

(中目黒) 03-6455-2761      (池袋) 03-3982-3265

医務室メール相談窓口 [imushitsu@tokyo-ondai.ac.jp](mailto:imushitsu@tokyo-ondai.ac.jp)